

パブリック・コメント手続（意見募集結果）

横須賀市FM戦略プランの策定について

令和元年（2019年）6月19日（水）

【お問い合わせ先】

財政部 FM推進課 計画推進担当

電話 046-822-9617(直通)

横 須 賀 市

意見等の募集結果

1 パブリック・コメント手続の期間

平成31年4月8日（月）から令和元年5月7日（火）まで

2 意見の提出者数と意見件数

提出者数 4人 意見件数 12件

3 提出方法別の意見提出者数

提出方法	提出者数
直接持ち込み	2人
郵送	0人
ファクス	1人
電子メール	1人
合計	4人

4 提出された意見の概要及び市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
第1章 計画策定の目的		0件
第2章 公共施設の現状		2件
①	「設置目的が異なる施設間で、類似・重複した機能がある(同様の使い方がされている)」との記述については、それぞれの施設の使い方に特徴があるため、利用者を一括りにしない方が良いのではないかと。利用団体はニーズに合った施設を選んで貸室を利用していると思う。	ご意見のとおり、公共施設は様々なニーズによって利用されていますが、現状では、利用率が低い施設もあります。 そのような施設については、多用途な使い方を可能にすること等により、様々なニーズに対応できる施設へ再編することを検討していきます。
②	貸室施設は確かに、機能が共通している部分もあるが、そもそも設置目的はそれぞれ違っており、その果たしている機能、特色、利用者の利用の理由等も少しずつ違っているので、施設の特性や、利用者の声を重視して、施設活用を図って欲しい。	ご意見のとおり、施設の設置目的はそれぞれ異なっていますが、その機能は共通している部分もあり、より効率的な使い方を検討していく必要もあります。 施設の再編を推進するにあたっては、地域の方々や利用者、また、施設を利用していない方など、多様な方々から意見をいただきながら、検討を進めていきます。
第3章 公共施設の将来像		0件
第4章 公共施設の更新・再編の手法		0件
第5章 FM戦略プラン推進の基本的な考え方		1件
③	第5章の考え方は、施設配置適正化計画にない考え方が加わったので、それは大切にしたい。	今回のプランは、まちづくりの視点を重視して策定しています。この視点を踏まえて定めた第5章の基本方針に基づき、計画を推進していきます。
第6章 公共施設の維持・更新費用の縮減および収入の創出		0件
第7章 計画期間中に実施する具体的な取組み		3件
④	市民の税金で建設した公共施設であるから、日常的にメンテナンスをきちんと行い、長寿命化を図って欲しい。	ご意見のとおり、長寿命化はとても大切な視点であると考えています。 このため、日常点検を行うとともに、計画的に大規模改修等を行い、施設の長寿命化を図っていきます。

No.	意見の概要	市の考え方
⑤	市民のよく利用する施設については、施設運営協議会を作って、利用者も参加させて運営、管理費用の削減や、利用率の向上等について、検討してはどうか。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
⑥	縮減を検討する上で、耐震性の無い施設を検討の対象とすることに異論はないが、真に必要な施設であれば補強工事をすれば良く、耐震性がないことを最優先した案は、前の施設配置適正化計画で表面的な利用率を比較して一定割合の縮減を図ろうとした計画と何ら変わらないのではないのか。	第7章では、取組みを進める対象施設の「選定方法」として、耐震性がないなど安全性に課題がある施設を優先することを示しています。 施設の更新・再編にあたっては、第3章で示した将来像の実現を目指すことが基本となるため、選定された施設においても、その施設が持つ機能がどうあるべきかを最優先に検討を進める考えでいます。
第8章 FM戦略プランの推進手順・進捗管理		5件
⑦	今後、統縮合を図る上では、多機能・世代交流型の施設にして行く「縮充」の発想が必要と思われるため、地域ごとにいくつかパイロット施設を選定し、地域住民を含めた委員会形式で、設計・改造を進めて欲しい。	施設の再編を推進するにあたっては、地域の方々からご意見をいただきながら、検討を進めていきます。 その具体的な手法については、地域や施設の状況を勘案しながら適切に考えていきます。
⑧	パイロット施設の導入については、これまでの施設の機能にこだわらないことが必要だと思う。	ご意見のとおり、個別施設の検討に際しては多様な目的・機能に対応できるよう検討を進めていきます。
⑨	既存のコミュニティセンターは、地域の中心としてもっと活用できると考えるため、フリースペースでWi-Fi通信ができるようにするとか、軽食ができる食堂を作るなどすれば、若者の利用が増え、施設の賑わいにつながると思う。	今後の個別施設の検討において、参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
⑩	<p>高齢者は居住地で活動できる場所を求めている。交通機関を利用できる便利な場所、平たん地で車いすでも移動ができる場所に公共施設があると家から外出できると思う。また、車運転を避けてコミュニティバスが利用できると便利になると思う。</p>	<p>現状の公共施設は、必ずしもご意見のような配置になっていないところもあります。</p> <p>今後、施設の更新・再編を推進する際には、多様な方々からご意見をいただきながら、検討を進めていきます。</p>
⑪	<p>個別施設の再編計画の策定にあたっては、策定段階から、地域住民や、利用者も参加できる枠組みを作って、地域住民や、利用者等ときちんと協議を行い、十分な協議の結果合意が得られない場合には集約統合廃止などはしないで欲しい。</p>	<p>施設の再編を推進するにあたっては、地域の方々や利用者、また、施設を利用していない方など、多様な方から意見をいただきながら、検討を進めていきます。</p>
その他（プランの内容全般に係るもの）		1件
⑫	<p>将来に向けたまちづくりは、一人一人が繋がり健康で幸せに生きることができる街、福祉の充実や便利に人々が利用できる公共施設のある街を横須賀に求める。</p>	<p>ご意見を参考に、今後の検討を進めていきます。</p>